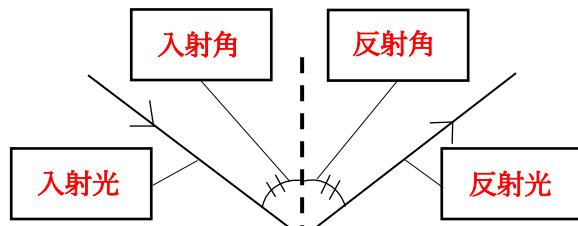




◎光の性質

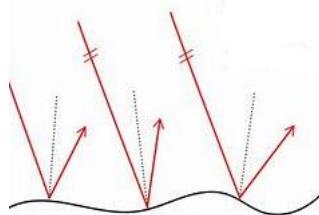
光はまっすぐ進む性質をもつ。これを **光の直進** という。

自ら光を出すものを **光源** という。光を放たない物質が見えているのは **光源** からの光が **反射** して、私たちの目に届くためである。



入射角と反射角はいつも等しくなる。

これを **反射の法則** という。

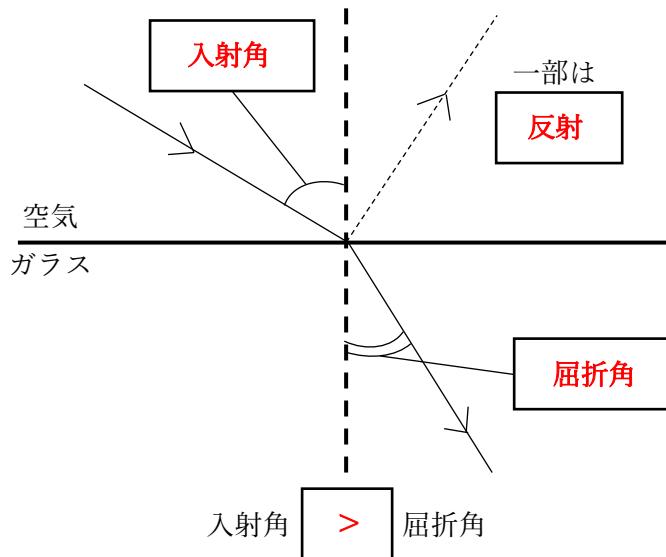


鏡に映って見える物体を、もとの物体の **像** という。

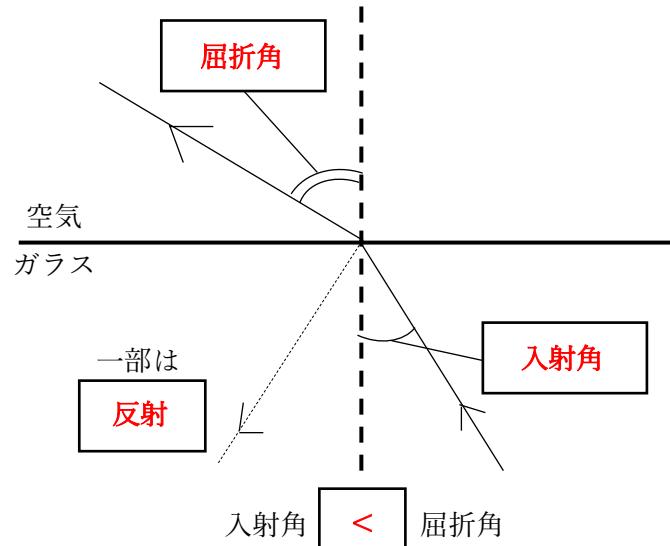
海の水面(波)など、でこぼこした面で光がいろいろな方向に反射することを **乱反射** という。

異なる物質の境界面で、光が折れ曲がって進む現象を **光の屈折** といい、折れた光を **反射光** という。
空気とガラス・水など

・空気 → ガラスへ進むとき



・ガラス → 空気へ進むとき



光が水中から空气中へ出るとき、入射角がある角度より大きくなると、光は屈折せず、すべて反射する現象(**全反射**)が起きる。**光ファイバー** などに利用されている。

